



The Friendship Force

of Western Tokyo

No. 5
2005
February



チェンマイクラブ 東京観光(浅草寺)

2005年予定

総 会

2月12日(土) 11時30分
ホテル・ザ・エルシー 龍鳳
問合せ先 佐原 042-795-2245

World Friendship Day

3月1日

日本大会

大阪 3月26日~27日
問合せ先 佐原 042-795-2245

受け入れ

ノースカロライナ州ラーレイクラブ 4月1日~7日
問合せ先 山本 042-725-6617

アジア・パンパシフィック大会

オーストラリア ニューキャッスル 5月8日~11日
問合せ先 デビー パウエル(FFI)
dpowell@friendshipforce.org

受け入れ

ニューカレドニア ヌーメアクラブ 6月4日~9日
問合せ先 石井 044-852-5231

渡 航

ニュージーランド 10月7日~16日
問合せ先 植川 042-795-0151

世界大会

ブラジル サンパウロ 11月3日~6日
問合せ先 佐原 042-795-2245

タイ・チェンマイクラブの 高校生アンバサダーを受け入れて

稻葉太朗・紀子

2004年8月21日から26日の間、タイ・チェンマイクラブから8名の高校生(男子1名女子7名)と引率の女性1名を受け入れました。いわば修学旅行のお手伝いといった趣でしたが、我が家でもその中から16歳のニックと17歳のマイの二人をお預かりすることになりました。二人とも片言の日本語と英語しか話せないので意志の疎通に関して心配していたのですが、案ずるは何とやら、お互い身振り手振りまじりで毎日を大過なく過ごすことができました。



受け入れ後の率直な感想としてはまず、日本の同年代の女子高校生と興味関心はまったく変わらないということです。毎日の朝シャンは欠かしませんし、インターネットやマスメディアを通じて日本のヤングカルチャーに精通しており、ショッピングでの関心ももっぱらサンリオのキャラクターグッズやアニメのビデオであり、ふだん全くそういうものと縁のない我々は逆にカルチャーショック?を覚えたほどです。食べ物については和食も好き嫌い無く食べてもらいましたが、途中でそろそろと思って作ったタイのグリーンカレーをやはり一番嬉しそうに食べていました。また若者なら当たり前のことでしょうが、日本の伝統文化や風物にはあまり興味が無いようで、滞在中のイベントとしてはディズニーランド見学が一番で次が原宿めぐり、残念ながら箱根見物の評価はあまり高くなかったようです。こんな彼女たちですが、市民ホールでのウエルカムパーティーでは民族衣装を身に纏い、歌や踊りを精一杯披露してくれました。このときは皆すっかり大人びて見えましたし、タイの民族文化がしっかりと身についていることを感じさせてくれたのには驚きました。同じ仏教国で育った我々が失いつつあるものを彼女たちが体現してくれたのかもしれません。いつもながらのデイホストの皆さんによる連

日のサポートのおかげで、可愛く礼儀正しいアン



バサダーたちを無事送り出すことが出来ました。
本当にありがとうございました。

キプロス渡航報告

ED 高垣 孝

2004年10月8日～13日(5泊6日)までのキプロス渡航は楽しい思い出を沢山残し無事終了しました。山形クラブ8名、西東京クラブ6名の合計14名の参加で、そのうちの殆どがホストファミリーとは初対面という状況にもかかわらず、大歓迎を受けました。

キプロス島は期待通り地中海の目の醒めるような青い海に囲まれており、ギリシャ神話ヴィーナス誕生の地として年間300万人もの観光客が訪れるリゾートの国でもあります。あちこちに世界遺産もあり、有史以来10000年の歴史を持つ世界史の宝庫でもあることを再認識しました。山間部にある中世ビザンチン壁画が残っているいくつもの古い小さな教会は、欧州の豪華絢爛たる教会建築に比べ、素朴さ暖かさが伝わりとても印象的でした。



トルコとの国境線であるグリーンベルトや1950年代後半のキプロス独立運動の際、英国から絞首刑にされた9人の若者(今では国の英雄)の処刑場見学ではまさに血と涙の生々しい歴史を感じました。

海に囲まれたキプロスでの食事は海の幸を期待していたのですが、ホストファミリー宅でもパーティなどの席でもラム、豚、鶏などの肉料理が中心でした。めずらしいものとしてはヤギ乳のハルミチーズがあり、どの家でもほとんど毎日出されたようです。食べ慣れるとてもおいしく感じられ、お土産に持ち帰った方も多いようです。くだものも豊富でおいしく、中でもぶどうは庭先のぶどう棚にたわわに下がっているのをあちこちで見かけました。



歓迎パーティでは、ホストファミリーのポトラックに舌鼓を打つと共に、練習を重ねた“花笠音頭”を踊ったり、皆で一緒に“日曜はダメよ”を歌ったり、ダンスをしたりして、陽気なキプロスの方々と大変楽しい交流ができました。

今回の渡航は 2 つのクラブ合同で、しかも行きも帰りもばらばらであったにもかかわらず、とてもスムーズにできたことは、参加者、そしてホストファミリーの皆様のご協力、ご支援によるものと厚く御礼申し上げます。

FFI 世界大会 in Los Angeles

事務局 柳川 善一

去る 11 月 4 日から 7 日まで開催された第 28 回世界大会に初参加してきました。ロスには若い昔に 5 年も住んだので暢気に構えていましたが、場所はハリウッドの山の北側、Woodland Hills という新興住宅地にあるマリオット・ホテルで、この辺り 40 年前は森林だけ、市内は道路も同じで運転も大丈夫でしたが、ロスの周辺はすっかり様変わりです。

日本は 11 のクラブから 27 名が参加、主催アメリカの 300 名に次いで二番目。部屋をシェアした山口クラブ



の山本さん、その山本さんと大会後のホームステイで一緒に広島の森川さんの三人組で、結構真面目に 4 日間全ての行事に皆勤しました。総数 400 人を超す FFI 総会やサンバで盛り上った賑やかなパーティは勿論ですが、合計 4 回、各回 5 グループに分かれてのワークショップで、世界各国の渡航・受入の経験談や異文化体験の研究会、更に地元らしくハリウッド映画人の講義などを見聞して、FFI の実力と拡がりを熟知する良い体験ができました。空港からのシャトルバスで早くも懐かしい顔に遭遇、受入も渡航もしたニューキャッスル(Australia)のプライド夫妻で、彼らはなんと 9 月の理事会から 2 ヶ月間も米国内を旅行中とのこと、見習いたいものです。

そして 4 月に西東京クラブにやってくるノース・カロライナ(U.S.A.)の会長や ED のバーバラさんをはじめ、これまでに受け入れた旧友やジョージ・ブラウン会長たち FFI のスタッフ、中国・アフリカ更には次の世界大会を開催予定のブラジルからの新しい仲間と、会期中のあらゆるシーンで交流を深めることが出来たのは、なんといっても世界大会の最大の効果でした。

リストラを敢行した FFI の財政立て直しが、着実に進捗するように祈ります。



2005年渡航予定

担当クラブ	日程	訪問クラブ名
太田群馬	2月	Greater Sacramento, USA
大分	4月	Newcastle/Mount Gambier AU
愛媛	5月	Bergen, Norway
福岡	5月	Vietnam
熊本	5月	Florence, USA
長崎	5月	Zeeland, Netherlands
静岡	5月	Maas & Kempen, Belgium
東京	5月	St.Petersburg/ Novgorod, Russia
鳥取	5月	Dallas, USA
埼玉	6月	Cleveland/ Hertfordshire, UK
大阪	7月	San Francisco/Western Colorado
三重	7月	Cornwall, UK
愛知	8月	Calgary, Canada
愛知		Honolulu, USA
郡山	8月	Taipei, Taiwan
東京	8月	Bandung, Indonesia
宮城・山形	9月	Wisconsin, USA
札幌	9月	Whidbey Island, USA
東京	9月	Montreal Canada/Richmond USA
山口・京都	9月	Riga, Latvia
岐阜	10月	Nepal
西東京	10月	Kapiti Coast, New Zealand
福岡	11月	Nor, Peru
奈良	11月	Bangkok, Thailand

他クラブへの渡航参加希望は事務局まで(希望に添えない場合もあります)

第18回 TFF 日本大会

会長 佐原泰子

2004年5月22日～23日の2日間にわたり東京芝パークホテルにおいて開催され、国内24クラブ166名(西東京クラブからは5名)の会員が参加し、代表者会議ならびに5分科会で熱心な討議が行われた。

前FFI会長を務めたスージー・スミス氏に代わり新しい会長のジョージ・ブラウン氏も来日され、今後も“A world of friends is a world of peace”的モットーの基にフレンドシップフォースを尚一層広めていこうとの熱いメッセージを残されました。

代表者会議議決事項

・愛知和男氏による支援委員会を5月で解散。今後各クラブより「TFF 全日本」運営費用を会員単位で納入

することとする。

・FFIからの要請によりフィールドレップ(FR)を設置することとし、FRは各ブロックより選出する。またFRコーディネーターには石井嗣代氏(西東京クラブ)に決定。

・FRコーディネーターの仕事は支援委員会の仕事に準ずる。

・現在郡山クラブの佐々木氏により維持されているホームページをTFF全日本のホームページと正式に決定 (<http://www.friendshipforce.jp>)

・日本大会は各ブロックで持ち回り制とする。(2005年は大阪クラブ)

訃報

フレンドシップ創始者、ウェイン・スミス氏が昨6月16日ジョージア州アトランタのご自宅で逝去されました。69歳でした。氏は全世界の人々が地球の平和を願い民族、文化、政治、宗教を超えてお互いに理解と信頼を深めようと、一般市民のホームステイによる交換という形で“フレンドシップフォース”を広めてこられました。今尚世界各地で戦争・テロ・環境破壊などが続く中、私たちはウェイン・スミス氏の遺志を受け継いで行きたいと思います。

2005年度会費納入のお願い

本会の活動は会員の皆様の温かいご支援によって運営されています。本年も更なる会の発展と活動のために、ご協力をいただかなければなりません。

同封の「郵便振込用紙」により年会費3,000円の納入を2月末日までにお願いいたします。(会則第6条)



昨年の総会

編集発行:ザ・フレンドシップフォース・西東京

事務局:東京都町田市つくし野4-13-3

佐原泰子

Tel 042-795-2245 Fax 042-795-4022